

様式第3号（第11条第1項関係）

計画書1件につき、複数の変更・追加がある場合も1枚に収めるようにしてください。実験方法の変更・追加など、記入欄に収まらない場合は、該当部分を別紙としてください。

令和 年 月 日

動物実験計画（変更・追加）承認申請書

弘前大学長 殿

実験責任者・実施者の所属：
 大学院医学研究科〇〇講座
 医学部付属病院〇〇科（部・センター）
 大学院保健学研究科〇〇領域
 被ばく医療総合研究所〇〇部門

動物実験責任者
 所属：
 氏名： 印
 内線：

部局長： 部局記入欄 印

承認番号 _____ の動物実験計画を下記のとおり、変更・追加したいので申請いたします。
 記

実験計画書と同様の項目について記入 1. 変更・追加事項 (注1)	1) 動物実験実施者の変更・追加 (教育訓練受講済み(期限内)の方のみ記載可) 【追加の場合】 氏名(フリガナ)・所属・職名・TEL(内線など)・E-mail・ 教育訓練受講済み(←期限内であっても一言記載してください。) ※E-mailなしの場合 「アドレスなし」 ※学部学生の場合 所属：学部・学科 職名：学年 【削除の場合】 氏名(フリガナ)・所属・職名
	2) 実験動物種及び使用数等の変更・追加 【動物追加の場合】 動物種・系統名・性別・匹数・遺伝子改変の有無・微生物学的保証の有無・入手先 使用匹数の算出根拠 (計画書に複数の実験がある場合は、どの実験で使用するのかわかるように記載)
	3) 実験実施期間の変更 4) その他 該当事項がない場合はこちらへ記載 ※遺伝子組換え動物使用実験の場合は、下記についても記載してください。 機関届出実験：P1A または 機関承認実験：P2A もしくは P3A (受付番号) 実験課題名
	2. 変更・追加等の理由 記載が必要です。
3. 委員会記入欄	審査終了：令和 年 月 日 修正意見等 審査結果 <input type="checkbox"/> 本実験計画の変更・追加は、動物実験に関する規程等に適合する。 (条件等) <input type="checkbox"/> 本実験計画の変更・追加は、動物実験に関する規程等に適合しない。
4. 学長記入欄	承認：令和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 本実験計画の変更を承認する。 承認番号：第 号 <input type="checkbox"/> 本実験計画の変更を承認しない。 弘前大学長

注1 実験内容および動物実験責任者の変更は、「動物実験計画書」を新たに提出すること。また、遺伝子組換え動物の追加は組換えDNA実験安全委員会の承認を得ること。

注2 様式中「変更・追加」と記載の箇所については、該当する事項を○で囲むこと。